

ヘルメットの大切さ

白山市立旭丘小学校 水口 瞬

みなさんは自転車に乗っているとき、ヘルメットをかぶっていますか？そしてかぶりたいと思いますか？

僕はかぶっていますが、正直、かぶりたいとは思いません。ヘルメットは重いし、暑苦しいし、邪魔になるし、かぶらなくてもよいのではないかと思います。しかし最近、僕は自転車で溝にはまり、頭をコンクリートに打って、怪我をしてしまいました。僕はこのとき、ヘルメットをかぶっていなければ大きな怪我を負っていたかもしれないと思いました。

そう思いながら、ヘルメットを触ってみました。僕がヘルメットをかぶりたくない理由は、重さです。でも、この重さこそが自分を守ってくれているのだと思いました。

今、自分にできることを考えることにしました。頭に浮かんだのは二つのことです。

まず、近くのつけていない人への呼びかけです。誰にでもいつどこで自分のような事故が起きるのか分からないので、つけていない人に呼び掛けることが大切だと思ったからです。僕の友達もヘルメットをかぶっていない時があります。仲のいい友達の命を守るために声をかけたいです。もう一つは、ヘルメットの点検です。ヘルメットが壊れていたり、すぐにとれたりする人は必ず買い替えることです。新品と壊れているものでは耐久性や外れにくさは明らかに違います。

みんなの命を守るヘルメット。僕はヘルメットを着けて今日も自転車に乗ろうと思います。